

# 化学療法計画書

ID						指示医師:					
氏名						指導医師:					
生年月日						投与開始予定日: 年 月 日					
実施部署			発行日			投与終了日: 年 月 日					
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50						

病名	ホジキンリンパ腫
治療法	アドセトリス+AVD療法

	1	2	3	4
抗癌剤・商品名	アドリアシン	エクザール	ダカルバジン	アドセトリス
規格	10mg 50mg	10mg	100mg	50mg
一般名	ドキシソビシン	ビンプラスチン	ダカルバジン	ブレンツキシマブ ベドチン
一日投与量(規定)	25mg/m <sup>2</sup>	6mg/m <sup>2</sup>	375mg/m <sup>2</sup>	1.2mg/kg
患者情報から算出した一日投与量	<b>37.53 mg</b>	<b>9.01 mg</b>	<b>562.92 mg</b>	<b>60 mg</b>
実際の投与量	<b>35 mg</b>	<b>9 mg</b>	<b>560 mg</b>	<b>60 mg</b>
	<b>23.3 mg/m<sup>2</sup></b>	<b>6 mg/m<sup>2</sup></b>	<b>373.1 mg/m<sup>2</sup></b>	<b>1.2 mg/kg</b>
投与日	day1,15			
1クール期間	28日間			
予定クール数	最大6コース			
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて随時に検査実施			

適応基準	未治療のCD30陽性ホジキンリンパ腫
推奨経口剤	○このレジメンは高度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメンド: day1(点滴開始前)125mg、day2,3:80mg/日 デカドロン: day2-5:8mg/日
禁忌	1.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 2.心機能異常又はその既往歴のある患者 3.髄腔内投与 4.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 5.プレオマイシンを投与中の患者
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数:75,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期
副作用	<p>●アドリアシン</p> <p><b>重大</b> 1.心筋障害、心不全、2.骨髄抑制(汎血球減少、貧血、白血球減少、好中球減少、血小板減少、出血)、3.ショック、4.間質性肺炎、5.萎縮膀胱(膀胱注入時)</p> <p><b>その他(主要)</b> 脱毛(61.6%)、悪心・嘔吐(42.9%)、食欲不振(39.7%)、口内炎(22.2%)</p> <p>●エクザール</p> <p><b>重大</b> 1.骨髄抑制(頻度不明) 2.知覚異常、末梢神経炎、痙攣、錯乱、昏睡、昏蒙(頻度不明) 3.イレウス、消化管出血(0.1~5%未満) 4.ショック、アナフィラキシー様症状(頻度不明) 5.心筋虚血(頻度不明) 6.脳梗塞(頻度不明) 7.難聴(頻度不明) 8.呼吸困難及び気管支痙攣(頻度不明) 9.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)(頻度不明) 10.間質性肺炎(類薬)</p> <p><b>その他</b> 貧血、悪心・嘔吐、口唇炎、消化不良、食欲不振、口渇、口内炎、腹痛、便秘、発疹、脱毛、水疱形成、歩行困難、味覚異常、不安、不眠、深部腱反射の消失、関節痛、筋肉痛、倦怠感、脱力感、頭痛、眩暈、抑うつ、唾液腺痛、排尿障害、無精子症、無月経、性腺(睾丸、卵巣)障害等、高血圧、レイノー現象、頻脈、注射局所痛・壊死、眼振等の平衡感覚障害、発熱、静脈炎、腫瘍・リンパ節の疼痛</p> <p>●ダカルバジン</p> <p><b>重大</b> 1.アナフィラキシーショック 2.汎血球減少、貧血、白血球減少、血小板減少等の骨髄機能抑制 3.肝静脈血栓症及び肝細胞壊死を伴う重篤な肝障害</p> <p><b>その他(主要)</b> 嘔気(33.2%)、嘔吐(30.9%)、血管痛(8.2%)、肝機能障害(6.1%)、食欲不振(5.1%)</p> <p>●アドセトリス</p> <p><b>重大</b> 1.末梢神経障害(58.2%) 2.感染症(25.1%) 3.進行性多巣性白質脳症(PML)(頻度不明) 4.骨髄抑制(61.4%) 5.Infusion reaction(7.8%) 6.腫瘍崩壊症候群(0.5%) 7.皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)(0.2%) 8.急性膵炎(0.1%) 9.劇症肝炎(頻度不明)、肝機能障害(9.1%) 10.肺障害(1.2%)</p> <p><b>その他</b>(10%以上)悪心(42.8%)、便秘、嘔吐、下痢、口内炎、腹痛、脱毛症、食欲減退、疲労、発熱、体重減少(5%以上10%未満)頭痛、味覚異常、浮動性めまい、不眠症、消化不良、上腹部痛、呼吸困難、筋肉痛、関節痛、無力症</p>
備考	○アドリアシンの総投与量:500mg/m <sup>2</sup> を超えないこと

# アドセトリス+AVD療法 観察記録①⑮

所要時間:2時間30分

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )						
医師	指示医師:		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加						
	<b>アドリアシン( mg )</b> 一般名(ドキシソルビシン) <b>エクザール( mg )</b> 一般名(ビンブラスチン) <b>ダカルバジン( mg )</b> 一般名(ダカルバジン) <b>アドセトリス( mg )</b> 一般名(ブレンツキシマブ ベドチン)									
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				<table border="1"> <tr> <th>投与開始時間</th> <th>調剤</th> <th>実施</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	投与開始時間	調剤	実施			
投与開始時間	調剤	実施								
投与指示	本体	側管								
	生食250mL		2時間30分かけて点滴							
	生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/h】							
	生食100mL+アドリアシン		30分かけて点滴【200mL/h】							
	生食50mL+エクザール		15分かけて点滴【200mL/h】							
	生食100mL+ダカルバジン		30分かけて点滴【200mL/h】							
	生食100mL+アドセトリス ※注射用水で溶解		30分かけて点滴【 200 mL/h】							
本体終了後抜去										